

いちご栽培管理 (R2.10.)

(有) 丸 富

9月は猛烈な台風が続けて二つも接近して心配したが、幸い被害は少なく、天気予報が外れてよかった。また、天候は前半が暑く、後半は涼しくなったので、花芽が動き始めた。ヨウムシ、ダニなど害虫の発生が多かった。

活着促進

イチゴ作りは活着で決まる！と言われるほど、定植後の根張りが大切。土の物理性、化学性、水管理。活着促進に **G バランス DF 5,000 倍** を定植後に、苗に灌注(散水)する。
定植後 7 日以内に **天地の恵み 1,000 倍** と **サンミネーラ 10,000 倍** を 2 回、灌注(散水)する。

害虫対策

ヨウムシの発生が各地で多く確認されているので注意して観察する。周辺環境の変化にも注意する。
事前対策に **バイオアクトTS (又はスツパー雅) 50~100 cc/10a** を 5~7 日毎に散水、又は散布する。

腋(二番)花房花芽分化対策

頂(一番)花房の花芽分化から約一ヶ月で、腋(二番)花房が花芽分化する。
腋(二番)花房対策に **時を越えた贈り物 500 倍** と **サンミネーラ 5,000 倍** を花芽分化 10 日前より花芽分化するまで、3 日ごとに葉面散布する。(防除時の混用散布可)
※ 防除時は **時を越えた贈り物 1,000 倍** と **サンミネーラ 10,000 倍** を混用する。

病害対策

窒素過多を改善し、健全な株を育成することが、病害の軽減に繋がる。
健全な苗の育成に **酸カル(又は時を越えた贈り物) 1,000 倍** と **サンミネーラ 3,000 倍** を葉面散布(灌注)する。
防除時に **酸カル(又は時を越えた贈り物) 1,000 倍** と **サンミネーラ 10,000 倍** を混用する。

発根促進

腋(二番)花房の花芽分化が確認できたら、発根を促進し、細胞分裂の促進を図る。
腋花房の花芽分化後に **発根力(又は天地の恵み) 1 kg/10a** と **G バランス DF 1 kg/10a** を灌注する。

追肥(液肥)

少量多回数で灌注、散水する。施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	1~2ℓ/10a	} 5~7 日毎に灌注する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(又は天地の恵み)	100~200 cc/10a	
サンミネーラ	50~100 cc/10a	
バイオアクト TS	50~70 cc/10a	

※サンミネーラの代わりにシリアップ 80~100 cc、天然ミネラル 100~200 cc、海藻のエキス 50g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)